

<研究名称>

急性期虚血性脳卒中中の再開通療法における施設間医療連携に関する調査研究

<研究申請者>

脳神経外科 櫻井 寿郎

<研究期間>

2018年8月1日～2020年3月31日

<研究の目的・意義>

急性虚血性脳卒中に対する再開通療法の実態を明らかにする。

<実施内容（方法）、危険性（副作用）等>

2016年1月1日から2019年12月31日に機械的に血栓回収療法を実施した症例のうち以下の項目を本研究事務局（脳卒中の急性期診療体制における施設間連携体制構築のための研究班事務局）へ登録する。

患者識別番号、実施医療機関、実施日、年齢、性別、発症前 mRS、最終健常時刻、医療機関到着時刻、rt-PA 開始時刻、MT 開始時刻、再開通時刻、Baseline NIHSS、ASPECT-CT、ASPECT+W、MRI、閉塞動脈、MT 再開通結果（TICI）、手技に関するイベントとその内容、症候性頭蓋内出血の有無とその内容、7日後 mRS、90日後 mRS

<実施責任者・実施に関わる者の氏名>

責任者 脳神経外科 瀧澤 克己

実施にかかわる者 脳神経外科 櫻井 寿郎、竹林 誠治、小林 徹、小林 理奈、
小泉 博靖、新浦 武也、森島 穰

<実施場所、対象患者等>

2016年1月1日から2017年12月31日で実施した70症例を本年9月30日までに登録

<倫理上問題になると考えられる事項、その他特記事項>

本研究に関与する全て者は世界医師会ヘルシンキ宣言、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に従う。

<ICのための説明・同意に関すること>

本調査研究は、介入を伴わず「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」において「人体から採取された試料等を用いない観察研究」とみなされるため。被験者から IC を受

けることは必ずしも要しない。ただし、その場合には本調査研究の目的を含む研究の実施
についての情報を公開しなければならないため、説明文書にて公開する。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 脳神経外科 櫻井 寿郎

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648